

地域密着型通所介護 デイサービスまんてん緑町 運営推進会議 議事録				【第2回】
日時：令和6年9月24日(火) 14：00～15：00		場所：まんてん緑町		
利用者	民生委員	地域包括支援センター	事業所職員	
利用者家族		市職員	事業所職員	
■議題		■議事内容		
1. 活動状況報告		1. ○登録者数（市内 26 人、三鷹市 5人合計 31人 9月末現在）		
○登録者数（市内・市外、合計）		○月別利用者 曜日別		
		R6.2 278人 (月)17人		
○月別・曜日別利用者数		R6.3 336人 (火)10人		
		R6.4 344人 (水)11人		
○平均介護度		R6.5 356人 (木)14人		
		R6.6 326人 (金)13人		
○活動内容		R6.7 340人 (土)16人		
		R6.8 362人		
		○稼働率		
		R6年2月62％ 3月72％ 4月74％ 5月73％ 6月72％		
		7月70％ 8月74％ 9月73％予定		
2. 活動状況の評価		○利用傾向		
		★昨年に引き続き、施設に入所されて利用を終了される方が多い。地域におけるデイサービスの役割が変わってきたか？		
		施設入所の前段階として、社会性を身に付け集団生活に慣れる場としてデイサービスを利用するケースが増えている。		
		★70代が男女ともに増えている。認知症とは限らない。		
		★車いすの利用が増えてきた。		
3. 出席者からの要望・助言		○平均介護度 2.4 平均年齢88.3歳		
		○活動内容		
		【イベント】		
		まんてん寄席（5月、11月）		
		サロンコンサート（4月、9月、12月）		
		マジックショー（3月、10月）		
		【レクリエーション】		
		有料レク：書道、フラワーアレンジメン		

ト、音楽療法（好評につき月3回
→4回）、チェアヨガ

職員：カレンダー作り、壁画制作、集団体操

【今後の課題】

●地域との関わり方

前回からの課題にはなるが、イベントの一般開放が思うような成果をあげられていない。近くに幼稚園があったり、新しく住宅が建ったりしているので、小さなお子さんとの関わりが持てたら、利用者様たちも喜ぶだろうと思っている。

→団地内や八幡町にある保育園に声をかけてみてはどうか？（市職員）

●避難訓練

消防署に連絡し、消火訓練をお願いする予定。10月か11月あたり。

●施設入所による利用減への対策

総合事業の事業者指定をとることも視野に入れて考えている。

●困難ケースの受け入れ

色々なケースを経験してきたので、利用事例としてまんてんの受け入れ体制をアピールしていきたい。

2. 【利用者様の感想】

このようなところがあって本当に幸せ。食事もおいしいし、お風呂も気持ちいいし、三時も楽しみです。

【ご家族様の感想】

熱中症で入院し、同じころに父も亡くなり、認知症状があらわれてどうしようかと思っていたところ、介護申請してまんてんを紹介された。こんなことまでやっていただけるの？といったところまで、本当に良くしていただけて助かっています。本人が楽しそうで、家族も嬉しいです。

3. 【市職員】

地域密着型通所介護の様子を初めて見させていただけた。通所の事情もよく分かった。地域との関りをぜひ試してみていただきたい。

【地域包括支援センター】

様々なケースを受け入れていただいているありがたい。入浴に関してもかなりのレベルの方も対応してもらえると知った。地域包括支援センターは様々な案件の相談窓口になっているので、またご相談させていただきたい。

【民生委員】

今回初めて参加した。民生委員として高齢者と関わる中で、困っていたら声をかけるように地域の高齢者に話している。このようなサービスがあることも共有したい。